

第 111 回番組審議会議事録

- 1 開催年月日 書面開催にて開催日は決めず、開催要項を令和 3 年 1 月 20 日に送付し
1 月 29 日を締め切りとして番組審議委員より意見を募った。
- 2 開催場所 書面開催にて開催場所の設定はなし。
- 3 意見提出について
 - 委員総数 13 人
 - 意見提出委員 7 人
- 4 議題 ラジオ高崎の番組内容について
 - 「高崎グルメぐり」について
 - 番組全般について
 - その他
- 5 議事の概要（別紙）
- 6 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、
方法及び年月日
 - ・書面 ラジオ高崎に備え置き
 - ・ホームページ ラジオ高崎ホームページ内 <http://www.takasaki.fm>
 - ・ラジオ高崎放送 令和 3 年 2 月 7 日(日) 午前 6 時 55 分～6 時 59 分
- 7 その他の参考事項

(別紙)

- ・ 審議委員各位に送付した資料に記した審議対象番組「高崎グルメぐり」の説明。

ラジオ高崎アナウンサー8人が総力を挙げて、高崎観光協会に加盟している高崎市内の飲食店の店主やスタッフ・名物をインタビュー取材。キラリと光るお店の魅力をお伝えし、最後にリスナーへの特典（ラジオを聞いたというドリンクサービス等）と（店主からの）リクエストナンバーを紹介する14分番組。

ラジオ高崎のホームページやSNSで店舗の写真や放送予告し、リスナー特典などを紹介してラジオ放送と連動させている。

本放送：毎週火・水・木曜日 11:00～11:14

再放送：本放送同日の 14:15～14:29

：本放送で紹介した3店舗の一举放送 毎週土曜日 11:00～11:44

審議対象：紹介店舗「チャイニーズファン」

令和3年1月14日木曜日 11:00～11:14 本放送の回

（再放送は、1月14日木曜日 14:15～14:29、16日土曜日 11:30～11:44）

※アップロードしたOA済素材をダウンロードして視聴する方法と、

CDの送付による視聴の両方を採用。

- ・ 委員各位の意見

「高崎グルメぐり」について

○グルメ情報についてのニーズは普遍的に高い上、コロナ禍の現在、自由な移動が抑制的にならざるを得ないことから地元の食への関心が高まっているとみられ、リスナーニーズを踏まえたタイムリーな好企画と感じる。

○コロナ禍の状況を考えると、このような番組が少しでも地元飲食店の役に立てるのではないかと思った。店舗「チャイニーズファン」の小籠包の紹介がとっても素晴らしい。メニューはもちろん、オーナーやスタッフの人柄、その想いや志を伝えることで店全体の様子が分かり、より近く感じられるような気がする。

○ラジオで美味しさを伝えるのは難しいと思うが、インタビューの仕方ですら十分伝わって、見えない分想像が膨らみ行ってみてみたいと思う店舗が多い。

○「チャイニーズファン」は店内が清潔で、綺麗でお酒（ワイン）のこだわりもあり、スタッフのおもてなしも丁寧。まさに本格的な小籠包だったと記憶している。番組を聞いて、またすぐ行きたくなった。自慢のメニューについてシズル感たっぷりで丁寧にゆっくりと説明されていて、聴いた誰しも行きたくなったのではないかと。聞き手の心地よいインタビューは、ずっと聴いていられる雰囲気。テラスがあるとのことで、飼っている仔犬を連れて食べに行きたい。

○店舗のPRと合わせ、高崎市の感想を聞き出すことはよい。特に、「食」に関わる分野で高崎市の生産者との繋がりが紹介されることもあり、番組を身近に感じることが出来た。店主の好きな曲を流すのもよい。高崎観光協会会員の中で、お薦めの店をリレー方式で紹介するのも面白いと思う。

○本放送の時刻を昼前に設定していることは、リスナーの食欲に訴求する狙いが読み取れるほか、ニーズの高いプレゼントをルーティンにしていることに、戦略面でも練られた番組である。

○SNSとの連携で情報をより正しく伝えたり補足したりしていることは、情報拡散も期待でき、リスナー、特にリピーターの増加に効果的に使われていると思う。地図が入ればより利用が増えるかもしれない。

○店主の考え方、お店の代表的なメニュー、そしてお客様への感謝の気持ちなどが上手にまとまった番組になっている。こうした番組を通して街を応援できることが地域コミュニティ放送の醍醐味だと思う。沢山の隠れた名店を紹介して欲しい。

番組全体について

○コロナ禍で取材も大変だと思うが、飲食店のみならず政治・経済・文化・スポーツなど、様々な分野の高崎の動きを紹介してもらいたい。

以上